

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

「いつも」を支え、「いつも以上」を創ります。

営業利益

1,000億円以上

ROIC

4.5%以上

自己資本比率

25%以上

純有利子負債/EBI

6.0倍程度

2 中長期の経営戦略

1. 沿線価値深化

あべの・上本町・なんば魅力拡充、伊勢志摩ブランド力強化、夢洲周辺ベイエリア開発、インバウンド需要取込み拡大

3. グローバル事業拡大

グローバルでの事業の深化・拡大、プレゼンスの向上を推進

2. 沿線外事業強化

首都圏等沿線外での事業基盤強化、事業ドメイン拡大に取り組む

4. 運輸セグメント施策

新型一般車両導入、DX・IT効率化、名阪特急増発、沿線活性化による収入拡大

3 対処すべき課題

① 経営環境の課題

- ・国内人口減少・少子高齢化への対応
- ・人財不足への対応
- ・物価・金利上昇への対応

② 事業構造転換

- ・沿線・沿線外・グローバル営業利益を同水準に
- ・BtoB・BtoC事業の割合を同程度に
- ・コングロマリット・プレミアム創造

③ 資本効率経営の実装

- ・ROIC新指標導入により資本効率性を強化
- ・有利子負債圧縮と成長投資のバランス
- ・キャッシュアロケーションの最適化

面接で使えるポイント

- ・長期ビジョン2035に向けた中期経営計画2028で営業利益1,000億円以上を目指す成長戦略
- ・あべの・上本町・なんばなど沿線主要駅前再開発とインバウンド需要拡大による事業活性化
- ・近鉄エクスプレスのグローバルトップ10パートナー実現に向けたアジア市場強化施策

証券コード 9041

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.75兆円

営業利益率
5.1%

財務健康度
27点 /100点

将来性 曇り / 就活偏差値 60.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
823万円

陸運業内 10位/57社

平均年齢
44.6歳

陸運業内 24位/57社

平均勤続
17.7年

陸運業内 15位/57社

女性管理職
10.0%

陸運業内 10位/46社

男性育休
92.3%

陸運業内 22位/44社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 鉄道業界初のメガバンクとのBaaSを活用した個人向け銀行サー

要するに
大阪に本拠を置く大規模な総合運輸・物流企業

主力事業・セグメント

- ・海外物流 43.9%
- ・ホテル・Leisure 21.4%
- ・MerchandiseSales 13.0%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高1.75兆円の大企業
- ・平均勤続17.7年と定着率が高い
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

